

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2022～2023年度 国際ロータリー ジェニファー E. ジョーンズ 会長テーマ

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー

創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 小川 耕 示  
幹事 丹 羽 克 誌  
会報委員長 石 川 友 美

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3168回例会プログラム

[当年度 = 7回目; 当月 = 1週目]

2022年(令和4年)9月5日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

12:00 〈食 事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉

3. 開会宣言

4. 国歌斉唱

5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想

6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

7. 会長挨拶並びに会長報告

8. お祝い

(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)

9. 幹事報告

10. 出席報告

11. 委員会報告

12. ニコニコボックス報告

13. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(9/12) ……

クラブフォーラム(雑誌委員会)

卓話 「ロータリーの友は

創刊70周年を迎えます」

講師 クラブ雑誌委員長

佐野 彰彦 会員

(9/19) ……休 会(法定休日)

## 2. クラブフォーラム……………〈青少年奉仕委員会〉

13:00 卓話「青少年の育成における

地区RYLA委員会の役割」

講師 地区RYLA委員会

委員長 田中 靖達 様(瀬戸RC)

(紹介者 出口 達也 会員)

14. 謝 辞

15. 点 鐘……………〈会 長〉

## 16. 閉会宣言

13:30 17. 散 会

## 出席

会員総数 101名 出席免除 27名

出席義務者+免除者の内例会出席者 90名

欠 席 6名 出席率 93.33%

前々回(8/22)の修正出席率 100%

## 会長報告

1)刈谷万燈保存会より協賛のお礼状が届いております。

## 会長あいさつ

小川 耕示



9月は「基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間」です。日本で暮らしていると誰でも読み書きできるので、識字率向上と言ってもピンときませんが、識字率とは一体どうやって求めるものなのでしょうか。識字率は「総成人人口に対する

推定成人識字者の割合を百分率で表したものと定義されています。15歳以上の人口が総成人人口で、識字者とは日常生活で用いられる簡単に短い文章を理解し、読み書きができる人のことを言います。

日本の場合、中学を卒業した時点で読み書きができるようになっているので、ほぼ100%とされています。しかし100%ではありません。その理由は、戦中、戦後に子ども時代を過ごした世代の識字率が低いためと小学校への就学率が99.96%で少なからず非識字者が存在するためです。日本の社会では読み書きができて当たり前と見なされているので、日本でも識字の問題を抱えている人がいることを認識する必要があります。

全世界で見ると識字率は86%とされています。案外高いように見えますが、非識字者の数は7億7500万人になります。日本の人口の6倍もの文字を読めない人が存

在すると言うのは結構多いような気がします。アフガニスタンや南スーダンといった国は3人に1人しか文字が読めないと言う状況です。紛争地域や貧困国では学校がなくて子どもたちがまともな教育を受けることが出来なく、読み書きを学べません。

日本に住む私たちにとって、識字率問題は身近に感じづらいものです。しかし、今月のロータリーの友では、月間のテーマに合わせて多くの記事が掲載されています。この雑誌は、ロータリアンになれば、もれなく付いてくると言う物ではなく、定款のなかで購読義務が規定され、私たちが毎月購入しているものです。ぜひ全ての記事に目を通していただき、世界で起きている問題を身近に感じていただきたいと思います。

### 古希のお祝い

小澤 陽一 会員 鈴木 豊 会員



鈴木 豊 会員

### お祝い

9月の会員の誕生日…中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、小澤陽一、鈴木豊、出口達也、豊田貴久、都築浩介、近藤洋一、西脇隆会員。

配偶者の誕生日…深谷慶子（稔彦）、今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、鬼頭かおり（一浩）、久松章弘（玲子）様。

結婚記念日…加藤繁則、伊藤節夫、小澤陽一、渡部亨、岡田行永、西脇隆、澤田昌秀、山下雅則、新美大輔、二村寿泰、久松玲子会員。

9月度入会記念日…杉浦芳一、加藤哲也、深谷稔彦、野村紀代彦、藤井邦彦、石川泰隆会員。

### クラブフォーラム

## 卓話「青少年の育成における 地区 RYLA 委員会の役割」

講師 地区 RYLA 委員会

委員長 田中 靖達 様（瀬戸 RC）



皆様、こんにちは。

本日は歴史あるこの刈谷 RC 様の9月最初の例会にお招き頂き誠にありがとうございます。

私は本度地区 RYLA 委員会委員長を務めさせて頂いております田中靖達と申します。宜しくお願ひ致します。

ます。

まずは最初に駆け足で RYLA となど説明させて頂きます。

RYLA というこの言葉は、ロータリー ユース リーダーシップ アワーズの略で、ロータリー青少年指導者養成プログラムのことを指します。

そして RYLA とは、14歳～30歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。

RYLA プログラムの目的、これはロータリアンに対してですが、若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献している若者を表彰すること。要は若者にリーダーシップ研修を通して奉仕の心を育ませるということです。

そして RYLA でできること、受講生にとっては、豊かな経験を持つ人たちと一緒にコミュニケーションや問題解決のスキルを磨くことが出来ると共に、学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見することができます。そして楽しみながら生涯続く友情を培うことができます。

では我々、ロータリアンは何ができるのでしょうか。それは「何ものをも求めず、ひたすら未来の為に種を蒔くこと」であります。我々は未来に夢を託すことが大切だと思っております。

それではここで近年の RYLA セミナーをご紹介します。

第28回は、ホストの名古屋東南 RC 様と合同で準備を行っておりましたが、コロナの影響で突然中止になりました。この時は、次の年のセミナーまでにはこのウイルス治まっているだろうと安易に考えていました。

そして第29回、この年は新型コロナウイルス感染症は収まるどころか猛威を振っていました。RYLA は本来、対面で膝を突き合わせ、とことん議論をし、寝食を共にすることで、個人として自分を変えていきかけが出来たり、連帯感が生まれます。このような事から、我々はどうのような状況になっても開催もできるハイブリッド型開催にすることにしました。

当日は奇跡的に開催日の直前にまん防が解除されてセミナーは無事に開催することが出来ました。

そして第30回、この時期はコロナもだいぶ落ち着いてきていましたので、大丈夫だろうと安易に思っていました。会場は第27回で開催しました豊田市福祉センターになりました。市街地にありますので病院なども近く開催に必要なものが常設しているのが最大の理由でした。

開催1ヶ月前の2月ぐらいから世の中でも様々な規制が出てきました。

そんな状況でセミナーをやるのか、これ以上、感染者が増えた場合、ハイブリッドで開催出来るのか、それとも中止するのか、中止するならどのタイミングで決断するのかという話が委員会内で出始めました。委員会、学友会メンバーから、受講生を輩出しているクラブから、そしてインターアクトに所属している方の学校の先生などからも、こんな状況でも開催するのかなど開催の条件を確認する質問や意見が多数、寄せられました。

結果、ハイブリッド開催をやめて急遽、フルオンラインにする案を作りました。

こうして開催した第30回RYLAセミナーは初めてフルオンラインでの開催を業者なしで開催し大成功させました。本当に良かったですが、これでRYLA委員会どんな状況でもセミナーの開催ができるようになってしまいました。

それではここでRYLA学友会をご紹介します。

RYLA学友会とはRYLAセミナーを受講した学生、社会人からなる組織で、インター、ローターアクト、青少年交換出身のメンバーも多数在籍し、最近ではロータリアンとしても活動しているメンバーもいます。彼らは組織の活動目的、方針、予算を定め、RYLAセミナーだけでなく地区大会をはじめロータリーにおける青少年奉仕の様々な事業に出席しております。

#### 私の考えるRYLA委員会の役割

これは受講生、RYLA学友会へ向けてです。

まず一つ目は「価値観の多様性、視野を広げることの大切さを伝える」

二つ目は「大人として扱い決断と行動には責任が伴うことを教える」

三つ目は「あきらめない心の大切さを伝える」

そして四つ目は「未来のロータリアンを育てる」です。これはあくまで個人の見解です。

#### 私の考えるRYLA委員会で得られること

こちらはロータリアンに向けてですが、

高いスキルを持ったRYLA学友会メンバーとの交流により、若者の新鮮な視点や考え方をリアルタイムに知ることができ、家庭、会社、ロータリー活動でも役立てることができる。

もう本当、これに尽きます。

それでは最後に告知をさせていただきます。

第31回地区RYLAセミナーは、プレセミナーを2023年3月12日(日)フルオンラインにて開催します。そしてメインセミナーを2023年3月25日～26日(土・日)豊田

市総合野外センターにて行います。今回のテーマは「夢を咲かそう！」です。

プレセミナーで徹底的に議論をし、メインセミナーにて徹底的に体を動かす内容になると思います。

もう間もなく募集が始まりますので、是非とも受講生のお誘い、ご申し込みをお待ちしております。

長々とお話しをさせていただきましたが、今後とも地区RYLA委員会をよろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。

